

U-LINE SHEET

特許庁実用新案登録第3228274号

ダンク業界に
革新的提案
運搬効率が劇的に変わる

NETIS 国土交通省 新技術情報提供システム	登録製品
	NETIS 番号
	QS-220030-A

自動飛散防止シートシステム

J-LINESHEET

特許庁実用新案登録第3228274号

全国の公共工事
農作物運搬でも活躍中

6つの
POINT

POINT » 01

粉塵の飛散を防止し
周辺環境を配慮する

環境対策

POINT » 02

高所作業で起こりうる
労働災害から人を守る

安全対策

POINT » 03

作業員や時間も必要なし！
シート開閉が自動でできる

作業効率化

POINT » 04

特殊加工で錆びにくく
長期間使用できる

高品質製品

POINT » 05

シートの装着も
取り外しもワンタッチ

脱着簡単

POINT » 06

目視による積込基準となり
過積載防止をアシストする

積載管理

もうシート掛けを手動で行う必要はありません!!

自動飛散防止シートシステム

特許庁実用新案登録第3228274号
国土交通省新技術情報提供システム NETIS番号 QS-220030-A

J-LINE SHEET

	設備費	人件費	作業時間	安全性
J-LINE シート	◎ コストで長期間使用できる	◎ 自動動作のため人員必要なし	◎ ボタンを押すだけたった数秒	◎ 車内で作業完了!!危険性なし
A社シート	△ 自社商品と比較すると割高...	◎ 運転手が手動で作業すれば...	× 車外&手動で掛け外し作業...	○ 安全な場所での作業であれば
従来シート掛け	× 足場設置・撤去&材料費も...	× 工事期間日数分の人件費が...	× 2人掛かりで掛け外し作業...	× 高所作業は転落の可能性大...

- ◎従来方法であれば**約5分**以上かかるところが、J-LINEシートであれば**約15秒**で完了!!
- ◎シート掛け・取り外し作業待ちでの**時間ロスを解消**でき、それに伴い**運搬効率**が上がります!!
- ◎**車内で完了**するので作業員が必要ありません。危険が伴わないので**転落事故ゼロ**を実現します!!
- ◎従来方法の多大な**人件費コスト**(長期間工事の場合だと数百万~数千万円)を**削減**できます!!

1つの製品の導入で安全性・作業効率・コストを改善できる余地を見逃していませんか?

総合評価落札方式の技術提案として利用したいという
お問い合わせ・受注を多数いただいております **UP**

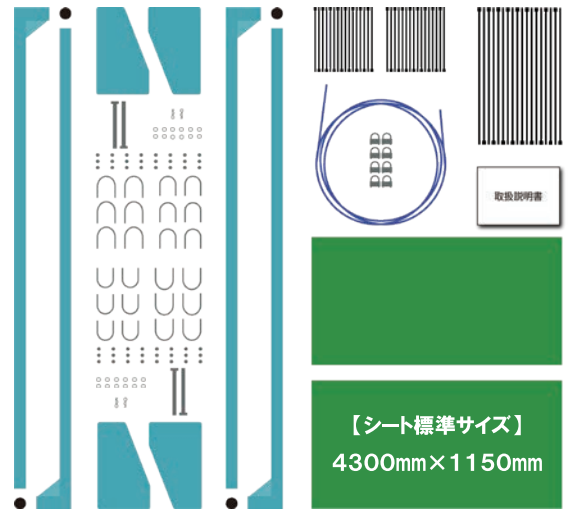


J-LINEシート

セット内容

初期型から各主要部品の性能がアップしたII型へとリニューアルマルチブラケットはあらゆるコボレーンの形状に対応できます

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. シャフト | 6. Uボルト (大) | 11. タイラップ (大) |
| 2. マルチブラケット | 7. Uボルト (小) | 12. タイラップ (小) |
| 3. 固定ピン | 8. ナット | 13. 平ワッシャー |
| 4. Rピン | 9. ビニール被覆ワイヤー | 14. メッシュシート |
| 5. セーフティキャップ | 10. ワイヤークリップ | 15. 取扱説明書 |



ブラケット → シャフト → ワイヤー → シート



の順に取り付けるだけ!! 両側約30分で取付完了!!
シートを使用しない時はワンタッチで取り外し簡単!!
J-LINEシートの取付動画はQRコードへ

※イメージ図 (実物とは差異があります)

J-LINE シートセット内容①~⑤の部品が梱包されております

メッシュシート	シャフト・ブラケット
防虫・防砂仕様 標準サイズ：4300mm×1150mm その他シートのサイズや素材のご相談承ります	溶融亜鉛めっき&粉体塗装 優れた密着性と耐食性 長期にわたり鉄を錆から守ることができます
<p>TO THE WORLD FROM NAGASAKI JAPAN 特許庁実用新案 登録第3228274号</p>	
<p>【梱包箱サイズ】1250mm (W) × 310mm (D) × 155mm (H)</p>	



J-LINEシート【防水タイプ】

メッシュではなく、水が透過しない防水タイプが新しく登場しました!! 軽くて裂けにくく、非塩ビのため環境にも優しい製品です。シートを掛ける方法として《スタンダード》と《特注》の2種類があります!! [詳しくはお問い合わせください](#)

開閉動作は約15秒!! すべて車内で完了!!

コボレーンスイッチ
ボタン1つでOK!!



J-LINE シート取り付け方法

【必要な工具】 スパナ / レンチ・ニッパーなど ※レンチサイズは8号・10号



① ブラケットの取り付け

コボレーン（あおり）を開いた状態で、コボレーン枠角部分にブラケットをあて、取付位置が決まったら3か所にUボルトを通します。Uボルトに平ワッシャーを通し、工具でナットを締めます。様々な形状のコボレーン枠（角度）に対応できるようにUボルトの差込口が調整できるようになっております。コボレーン枠に合わせて差込位置やUボルトサイズをご選択ください。



② シャフトの取り付け

ブラケットに取り付けてある固定ピンを外し、ブラケットの固定ピン用穴とシャフトの差込口を合わせながら固定ピンを差し込み、最後にRピンで固定します。



③ ワイヤーの取り付け

ワイヤークリップにワイヤーを通します。次にシャフトのリング部分にワイヤーを通して折り返し、ワイヤークリップで束ね、ナットを工具で締めます。両側のうち片側のワイヤーを完全に固定して、もう片側で張り具合の調整をしてください。その際あまり張りすぎないように少し余裕を持たせておくとシートに負担が掛かりません。ワイヤーは2本（一番上・一番下）張ります。



④ シートの取り付け

タイラップを使用しシートを取り付けていきます。シャフトリングへの取り付けにはタイラップ（大）を、ワイヤーへの取り付けにはタイラップ（小）を使用します。最初にシャフト両側の4つのリング（上→下→中間2つの順）に取り付けます。一気にタイラップを締めるのではなく、両側の張りのバランスを調整しながら締めていきます。最後に上下のワイヤーへの取り付けを行い完了となります。

製品はお客様ご自身で簡単に取り付け可能です

詳しくは取り付け動画(YouTube)をご覧ください

※2人掛かりで行った場合は目安として約30分掛かります。取り付けが初めての方は少々時間が掛かるかもしれませんが一度取り付けてしまえば、あとは必要に応じてピン1つでシート部分の取り外しが可能になります。

※ブラケットはどの角度にも対応できるように可動域を設けております。枠に合わせてUボルト大・小を使い分け取付調整を行ってください。ただ、枠に補強がある場合には一部加工が必要になります。ご購入の前にご相談ください。



◀◀ 詳しくはこちらから

取り付けに関する確認・注意事項はホームページへ記載しております

J-LINEシート 取り付け

YouTubeで「キーワード検索」



製造元 / 中国・四国・九州エリア販売元

株式会社 J-LINE

J-LINE
TO THE WORLD FROM NAGASAKI JAPAN

〒859-3701 長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷97-19
ホームページ <https://j-line-nagasaki.co.jp>
E-Mail j-line33@orion.ocn.ne.jp

☎ 0956-37-6657

北海道・東北・関東・中部・近畿エリア販売元

瀧富工業株式会社

 **TAKITOMI**

〒451-8701 愛知県名古屋市西区こも原町148
ホームページ <https://www.takitomi.co.jp>
営業本部 第一営業部 アドバイザー事業課 (直通)

☎ 052-501-3173



製品に関するお問い合わせはこちら

フリーダイヤル ダンプ運搬で ラク な シート 特許庁実用新案登録第3228274号
 0120-697-410 は「J-LINEシート」

《 取扱店 》